



平成 18 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 ワオ・コーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 西 澤 昭 男
 (JASDAQ・コード 9730)

問合せ先

役職・氏名 取締役経営管理担当 山口 善系
 電話 06 - 6377 - 7971

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 8 月 8 日に公表しました平成 19 年 3 月期中間期の業績予想を下記の通り修正いたします。なお、平成 19 年 3 月期中間期の配当予想及び平成 19 年 3 月期通期の業績予想並びに配当予想に変更はありません。

記

1. 業績予想の修正

(単位：百万円)

(1)平成 19 年 3 月期中間連結会計期間

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
今回修正予想 (A)	7, 932	252	160
前回発表予想 (B)	8, 000	360	100
増減額 (A-B)	△68	△108	60
増減率	△0.9%	△30.0%	60.0%

(2)平成 19 年 3 月期 (個別) 中間会計期間

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
今回修正予想 (A)	7, 566	285	115
前回発表予想 (B)	7, 500	310	90
増減額 (A-B)	66	△25	25
増減率	0.9%	△8.1%	27.8%

2. 修正理由

売上高につきましては、教育事業のうち主たる学習塾部門において生徒数が期首の計画通り推移したことにより、概ね予想通りとなる見通しであります。

経常利益につきましては、前回発表予想を連結で 1 億 8 百万円、個別で 25 百万円下回る見通しであります。その主な要因は、連結子会社の上半期に予定した売上が下期にずれ込んだことなどにより営業利益が予想を下回ったこと、持分法適用会社の事業立ち上げに伴う先行コストが膨らみ持分法による投資損失が予想以上となったこと、当社 (提出会社) において、前年度末にかけて新設した教室への集客のため広告宣伝活動を計画より前倒しして行ったこと、などであります。

当期純利益につきましては、前回発表予想を連結で 60 百万円、個別で 25 百万円上回る見通しであります。その主な要因は、連結子会社の営業利益が予想を下回ったことにより法人税等の税額が減ったこと、持分法適用会社が第三者割当増資を実施したことにより当社の持分に変動があり持分変動差益が発生したこと、当社 (提出会社) において、教室の改装等の際に固定資産の除却を伴うものが予想より少なかったこと、などであります。

以 上

※業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断に基づくものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。